

水辺調査

水辺の
安全教室

カヌー体験

自然体験

清掃活動

環境学習会

自然観察会

森・植物を
守る

地域づくり

みやこのじょう

がっこう

NPO 法人 都城めだかの学校

目的

めだかをシンボルに、すべての命の源泉である水と土、そして人々の暮らしと伝統文化を譲り育てていくことをめざして、住民参加と相互扶助の精神に基づき、すべての人々が健康で文化的な暮らしができる地域社会づくりと社会全体の利益の増進を図るため、誰もが気軽に参加出来る活動を中心に、継続的な事業の進展が出来ることを目的とする。

PR

生涯学習社会の中で、豊かで美しい地域の自然環境を次世代の子どもたちに継承するために、「いつの日か、メダカの泳ぐ水辺を取り戻す」ことを目標に、共に手を取り合い、地域住民の理解と協力を得ながら活動しませんか。

基本情報

■団体名

NPO 法人 都城めだかの学校

■代表者

永田 勇作

■設立

平成 4 年 5 月

(平成 24 年 12 月 25 日 NPO 法人化)

■住所

都城市梅北町 1 6 1 7 番地 4

■電話

0986-39-1520

■FAX

0986-39-1520

■活動エリア

都城北諸県圏域

■団体構成

総人数：35 名

(男性 15 名、女性 20 名)

活動内容

- ・メダカ池清掃及び観察会 (年 6 回)
- ・メダカ教室 (年 3 回)
- ・イベント参加 (都城環境まつり等) (年 3 回)
- ・小学校等へのメダカ配布 (希望学校等へ随時)

活動の様子

「おねっこ」とは

旧薩摩藩圏域に伝わる伝統行事で、正月の 6、7 日に子どもたちの手で年の暮れに飾ってあった門松やしめ縄を川原や田んぼなどに集め、ナカデラ (中大宝) という特大の孟宗竹を中心にして唐竹や小桟竹などでやぐらを組み、その中に集めてきた門松やしめ縄などを詰め込んで、夕方から火をつけて一年の無病息災を祈願します。『オネッコカッコ』(鬼火焚き)とも呼ばれています。

伝統行事「おねっこ」

